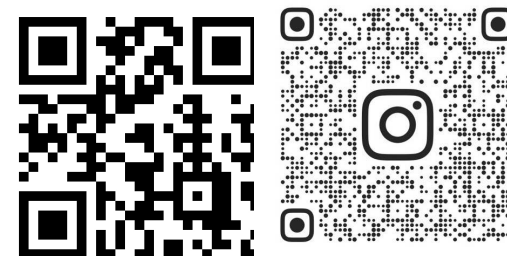


研究室説明会

11/10(金)13:00～ (計画系合同説明会の翌日)

11/17(金)13:00～ (来訪者いる場合のみ)

@19-502号室



@IWASAKI_LAB

研究室HP インスタグラム

wasaki-Lab

[Home](#)

[About](#)

[Profile](#)

[Member](#)

[Research](#)

[Projects](#)

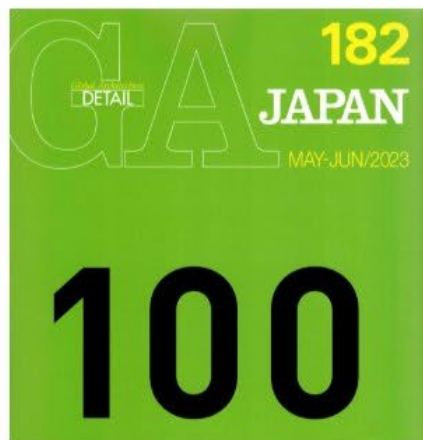
[Access](#)

[Links](#)



2023年6月

講演者 伊東豊雄氏：講演テーマ
「建築って何だろう」



2023年5月

GA JAPAN 182
「100details-百の納まり」



2023年5月

岩崎研究室 第5回フィールドゼミ

岩崎研究室HP



2023年5月

岩崎研究室 第4回フィールドゼミ



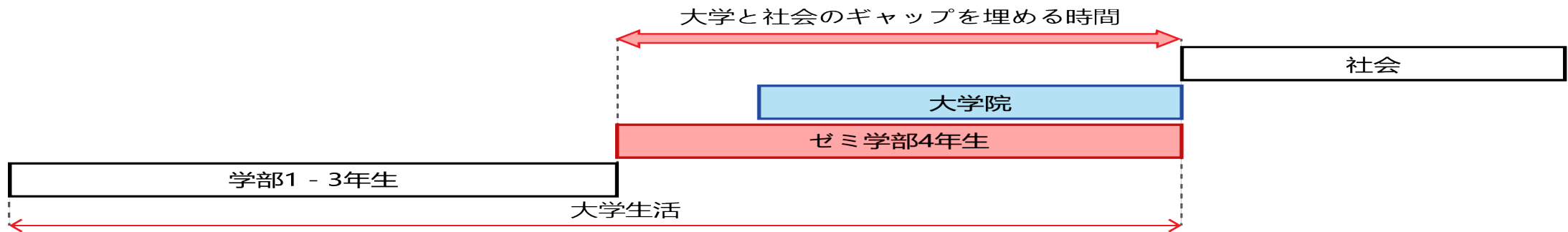
2023年4月

大淵光佑さんが毎日・DASデザイン賞に入選しました。

岩崎研究室 ゼミの基本方針 想像力×創造力を高める

ゼミでの活動は学生生活と社会とをつなぐ大切な時間です。

岩崎研究室では、大学での「教育」と実際の社会での「実務」との差異・距離に射程を置き、**LAB（研究）とSTUDIO（設計・デザイン）の往還**の中で研鑽を重ねることで他の研究室では体験出来ない「**デザインの思考を養う**」想像×創造の実践的なトレーニングを重ねます。

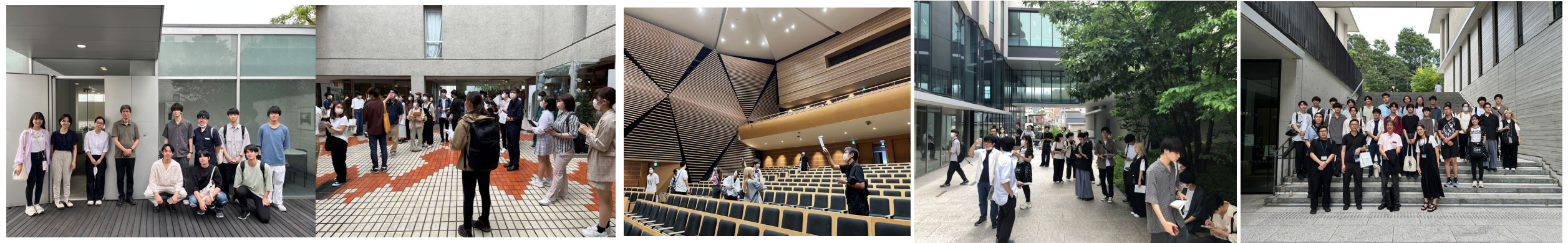


私の研究室では以下の**5つの考え方**を基に、建築デザインに取り組んでいきます。

- 1) 足を動かし数多くの建築に**触れて感じる**
- 2) 徹底的な**サーベイを実行**しその先のベンチマークを探す出す
- 3) 自分の**思考を言語化**し頭と手を動かし考え、共感を得る
- 4) 言語からカタチにして、それを**壊して、再び構築**する
- 5) 生み出された**建築の価値**を問いかける

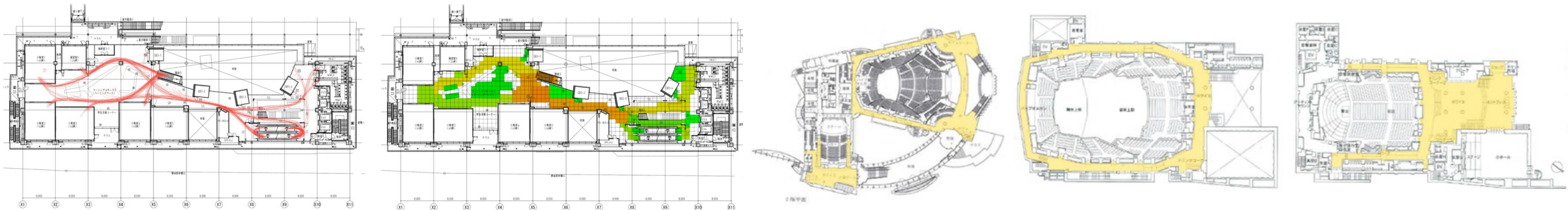
1) 足を動かし**数多くの建築**に触れて感じる

- ・フィールドゼミの開催（ゼミ合宿を含む）
- ・輪番制の建築定例報告会の実施



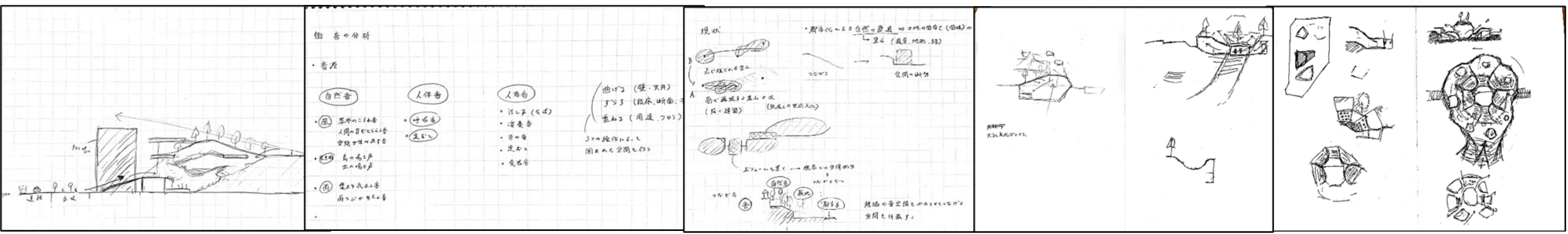
2) 徹底的な**サーベイ**を実行し、その先の**ベンチマーク**を探し出す

- ・既往研究・参考事例（最低20件以上）の調査・分析
- ・敷地特性や社会・時代背景の調査と「未来予測と想像」の考察



3) 自分の思考を言語化し頭と手を動かして考え、共感を得る

- ・言葉にして、自分へ「問いかける」ことにより頭の中を整理
- ・既成概念から離れ、自分自身の「オリジナリティ」の発見・発掘作業



4) 言語からカタチにして、それを壊して、再び構築する

- ・「カタチが持つ力」を信じ、最大限引き出し空間としての解像度の向上
- ・何度もカタチを壊しブラッシュアップをはかり「建築」として昇華



5) 生み出された**建築の価値**を問いかける 外部の評価を問う

- ・ 提案した建築のベネフィットは何か？
- ・ 都市や周辺環境への影響や、建築を利用する人がどう変化して行くのか？

